

# 平成 29 年度 港南台地区センター事業計画書

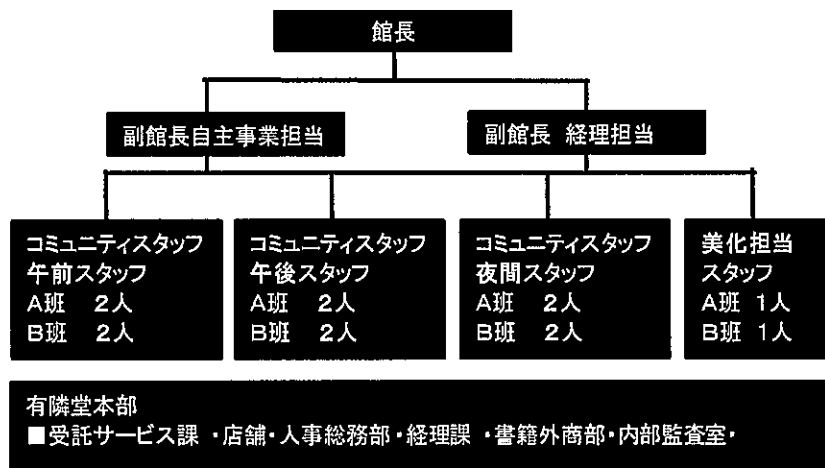
港南台地区センター

## 1. 管理運營業務の基本的な考え方

**地区センターの設置目的** : 「地域住民が自主活動や相互交流を深めるための魅力ある施設」  
**港南区区政運営の基本目標** : 『つながり はぐくむ ふるさと港南』  
**港南台地区センターは、** 地域の方々にとって「出会い、発見、つなげる」  
**輪の中心=センターサークル** として運営してまいります。

港南台地区センターは、引き続き平成 29 年度も株式会社有隣堂が指定管理者として運営してまいります。弊社の経営方針の一つに「文化、教育に関する商品の販売を通じて地域社会に貢献する」とあります。今後も地域のコミュニティ醸成の場として、様々なイベントや自主企画事業を通して地域に貢献してまいります。地域の方々にとって地区センターが「出会い、発見、つなげる」輪の中心=センターサークルとなるよう、皆様と共に発展・運営してまいります。

## 2. 組織体制



港南台地区センターは、館長1名、副館長2名の職員が3名の体制を執ります。

副館長は自主事業及び広報を担当する自主事業担当と経理及び図書の担当をする経理担当を配置します。

スタッフは計14名で運営いたします。

職位	区分	人数	所掌事務	資格・技能・経験値	休日
館長	契約社員	1	管理運営責任者、地区センター委員会の運営以外	防火管理者資格取得、マネジメント経験者、サービス業経験者	週2日
副館長 自主事業担当	契約社員	1	自主企画事業の企画立案・実施、地区センターだより等の広報担当者	企画力と創造力がある。パソコンスキルがあり、ポスターやチラシ等の広報業務ができる	
副館長 経理担当	契約社員	1	地区センターの予算管理、図書の管理	パソコンスキルがあり、弊社会計ツールを使うことができる。図書の知識がある	隔週で休み
コミュニティスタッフ	アルバイト	12	カウンター応対、施設利用の受付、施設利用後の点検等	パソコンの入力スキルがあり、チームワークが取れる	
美化担当スタッフ	アルバイト	2	館内の清掃、美化	清潔好きで、清掃手順やルールが守れる	

### 3. 地区センター運営の取り組み

平成 29 年度は次のサービスに取り組みます。

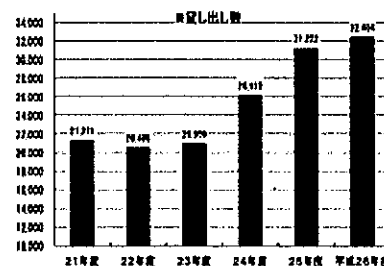
- (1) 読書環境の活性化 新刊本、話題本、人気コーナーなどの展示コーナーの充実  
幅広い年齢層の方に利用していただけるような蔵書構成、  
図書取次開始による相乗効果
- (2) サービスの向上 インターネットでの施設利用の抽選・予約システムの導入  
必要備品の適切な管理と補充・充実
- (3) 自主事業の実施 企業や出版社との協同企画など幅広い世代に向けた事業  
子育て世代に親子で参加していただける事業の実施  
関心の高い健康企画の実施
- (4) 安全管理 安心・安全な施設の提供  
個人情報保護やコンプライアンス等の研修(マイナンバーの  
取り扱い等)の実施。
- (5) 利用者ニーズの把握 アンケートの実施や利用者会議での意見収集
- (6) 職員の育成 館長会及び副館長会の実施  
情報の共有化、課題解決、  
研修による共通認識と資質向上

また、これまでのサービスを継承し、より利用しやすい施設となるよう環境の整備と  
情報提供をしてまいります。

#### (1) 図書の活性化

弊社の書店運営のノウハウを活かし、地区センター内の図書  
室の蔵書を充実させ、話題本や展示のコーナーを更に充実し  
ていきます。

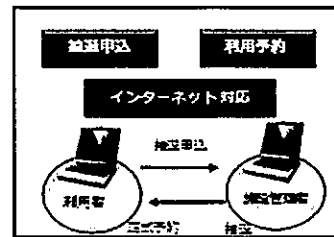
また図書取次との相乗効果を狙い、利用者増と貸出し冊数  
を伸ばしていきます。



#### (2) サービスの向上

インターネットによる施設利用の抽選・予約の申し込みシス  
テムを定着させ、利用者の利便性を高めます。利用者の方  
のご意見、職員・スタッフの意見を集約し、より使い勝手の良  
いシステムとなるよう改善をしていきます。

また、消耗の早いプレイルームのおもちゃを購入します。



### (3) 自主事業の実施

すべての世代に幅広く参加していただける事業を行います。特に人気の高い子育て世代向け企画の継続化や健康への関心度が高まるなか、多世代の方が参加しやすい事業を増加させます。神奈川県内の企業との協同の企画など、地域と連携した講座を積極的に取りいれます。



「茶葉を極める」

### (4) 安全管理

年間の維持管理・保全計画を作成し、実行することで安心・安全な施設の提供を行います。また、日々の見回りや毎月の定期点検により、施設を良好な状態に保ち利用者にとって快適な空間を提供します。ヒヤリハットの事例を共有することで事故を未然に防いでいきます。



### (5) 利用者ニーズの把握

利用者会議や利用者アンケートの実施の他、カウンターでの口頭意見や意見箱による声の収集を行います。職員会議等で検討し、企画や図書購入、環境整備等で運営に反映させていきます。

また施設の利用料金の見直しなど様々な角度で利用者の声を活かした運営の工夫や改善に取り組んでいきます。

利用者からのニーズ	割合	使徒	効果
設備の充実	30%	会議室LEDランプ交換、体育室水銀灯交換	安全快適に利用
備品の充実	30%	調理用器具の不足品、劣化している品を購入 和室の座布団、プレイルーム玩具の買い替え	利用者満足および新たな利用の促進
地区センターまつり経費	25%	おたのしみ抽選会の景品、装飾品	地域交流を盛り上げるためのサービス
図書の充実	10%	時代小説、絵本、文庫本の充実	図書貸出し数の増加、利用者数の増加
災害時の備え	5%	非常時用の水や食糧	非常時用の備蓄

### (6) 職員の育成

弊社が受託している6館の館長会及び副館長会を実施し各館の様々な問題に全員で取り組むことで課題解決の糸口を探るとともに情報を共有化します。自主担当の副館長会では人気の講座の紹介やアンケートの結果報告等を報告しあい、ニーズを分析して自主事業の立案に活かします。

研修は、気持ちの良い接客を行うための接客研修、障害者差別解消法を鑑みた人権研修、高齢化社会にむけて認知症研修、図書の選書方法や展示の仕方を学ぶ図書研修などを行います。

## 平成29年度 「港南台地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部						(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	34,768,000		34,768,000		34,768,000	横浜市より
利用料金収入	4,136,000		4,136,000		4,136,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	964,900		964,900		964,900	
自主事業収入			0		0	
雑入	1,356,000	0	1,356,000	0	1,356,000	
印刷代	700,000		700,000		700,000	
自動販売機手数料	650,000		650,000		650,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他 (カード再発行、電話代等)	6,000		6,000		6,000	
収入合計	41,224,900	0	41,224,900	0	41,224,900	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,245,900	0	19,245,900	0	19,245,900	
給与・賃金	17,400,000		17,400,000		17,400,000	
社会保険料	1,395,000		1,395,000		1,395,000	
通勤手当	360,000		360,000		360,000	
健康診断費	90,900		90,900		90,900	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	2,853,000	0	2,853,000	0	2,853,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	850,000		850,000		850,000	
会議費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	320,000		320,000		320,000	
使用料及び賃借料	380,000	0	380,000	0	380,000	
横浜市への支払分			0		0	
その他	380,000		380,000		380,000	
備品購入費	510,000		510,000		510,000	
図書購入費	550,000		550,000		550,000	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0		0	
ゴミ処理手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費	3,000		3,000		3,000	
事業費	1,482,000	0	1,482,000	0	1,482,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	1,460,000		1,460,000		1,460,000	
自主事業費	22,000		22,000		22,000	
管理費	12,918,000	0	12,918,000	0	12,918,000	
光熱水費	6,620,000	0	6,620,000	0	6,620,000	
電気料金	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
ガス料金	1,620,000		1,620,000		1,620,000	
水道料金	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
掃費	900,000		900,000		900,000	
総費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
機械整備費	510,000		510,000		510,000	
設備保全費	2,888,000	0	2,888,000	0	2,888,000	
空調衛生設備保守	1,084,000		1,084,000		1,084,000	
消防設備保守	212,000		212,000		212,000	
電気設備保守	590,000		590,000		590,000	
害虫駆除清掃保守	165,000		165,000		165,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	837,000		837,000		837,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	1,026,000	0	1,026,000	0	1,026,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他 ( )	1,026,000		1,026,000		1,026,000	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	2,300,000	0	2,300,000	0	2,300,000	
本部分	0		0		0	
当該施設分	2,300,000		2,300,000		2,300,000	
二一ス対応費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
支出合計	41,224,900	0	41,224,900	0	41,224,900	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

